

**クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンクが発行する
「グリーンボンド」への投資について**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（以下、「クレディ・アグリコル・CIB」）が発行するグリーンボンド（注1）に112百万米ドル（約119億円）を投資しましたので、お知らせします。

クレディ・アグリコル・CIBは、フランスの農業系金融機関として設立された、世界有数の金融グループである、クレディ・アグリコル・グループの法人営業および投資銀行部門です。

本債券の調達資金の一部もしくは全ては、クレディ・アグリコル・グループの「グリーン・ボンド・フレームワーク」に基づき、脱炭素経済への移行に資するプロジェクトや関連事業に充当される予定です。

当社は、「ESG投融資方針」（注2）に則り、資産運用業務においては、国連責任投資原則（PRI）への署名などを通じて、ESGの観点を投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

【本債券の概要】

発行体	クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
社債の発行・購入額	112百万米ドル（約119億円）
資金使途	<ul style="list-style-type: none"> ① 再生可能エネルギー（太陽光発電、風力発電、水力発電）使用の拡大 ② 環境保全型不動産の建設 ③ エネルギーの効率化 ④ 燃料の質や排気ガスに基準を設けた公共交通機関の拡充 ⑤ 廃棄物および水資源管理 ⑥ 持続可能な農業および森林管理
払込期日	2020年9月15日
償還期限	2030年9月15日（10年）
対応するSDGs目標	 <p>The image shows the Sustainable Development Goals (SDGs) logo on the left and six target icons on the right. The targets are: 3 (Good Health and Well-being), 6 (Clean Water and Sanitation), 7 (Affordable and Clean Energy), 11 (Sustainable Cities and Communities), 12 (Responsible Consumption and Production), and 13 (Climate Action).</p>

(注1) 本債券は、第三者認定機関である Vigeo Eiris 社よりセカンドパーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会 (ICMA : International Capital Market Association) が公表する「グリーンボンド原則2018 (GBP)」の基準を満たす発行に該当することを確認済み

(注2) 2020年5月22日付ニュースリリース「ESG投融資方針の公表について」
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_05.pdf

以 上